# 星野学園小学校に確実に合格するために

名門小学･中学受験
**ウエルストリーム**
代表　**井澤　亨**

## ■1、はじめに

**□（１）星野学園小学校は大人気です。だから、今年度も昨年より受験者数が増え、受験者のレベルも上がり、実質競争率が上がりそうです。**

星野学園小学校は大人気です。埼玉県でもっとも古い歴史を誇る星野学園が自信を持って造った小学校ですので、すべてにおいてきちんとしています。さすがです。そして、星野理事長(校長)先生のお考え、それを支え日々具現化している教師陣、学力だけでなく礼儀作法をもわきまえた生徒達、すべてが素晴らしいのです。これは一度でも学校説明会に出席すると実感できます。

星野学園小学校は日本の伝統・文化を尊重した「全人教育」を掲げています。これは星野学園もともとの考えですが、ベストセラーの『国家の品格』に出てくる考え方等にも近いのです。つまり、時代が今求めている教育を星野学園小学校が良心的に体現しようとしているとも言えます。ちなみに、星野学園には伝統的に寄付金制度がありません。学校法人の規模が埼玉県内で２番目に大きく、計画的かつ安定した学校運営をしているから寄付金は必要ないとのことです。

**□（２）一昨年、昨年と入学試験で、「素晴らしい良問」が出題されました。**

平成 18 年 10 月、星野学園小学校は初めての入学試験を実施しました。伝統ある星野学園が新設した小学校であり、密かに注目していたところ、バランスのとれた素晴らしい良問でした。こういう素晴らしい問題を初年度から出題する学校ですから、「私立小学校として間違いない。」と感じました。そして、レベルも基礎から応用的分野までもれなく出題されており、これなら「資質の高い子」をきちんと選抜できたと思います。

そして、２年目を迎えた平成 19 年 10 月、再び素晴らしい良問が出題されたのです。

## ■2 、傾向分析と対策

**□ ⑴ 全体**

**ペーパーだけ出来ても合格できません。**

星野学園小学校は４科目(①ペーパーテスト、②課題制作・行動観察、③運動能力、④親子面接)で１科目でも40%未満となると自動的に不合格となります。科目別基準点(足切り点)があるからです。たとえ他の科目でどんなに点数を稼ぎ合計点が上位であったとしても、１科目でも基準点以下があれば合格できません。このことからも学力だけを求めている学校ではないということがわかります。「全人教育」するための生徒を選抜するのですから、バランス重視は当然だと思います。

**星野学園小学校は行動面も重視しています。**

だから、「お母様・お父様の前ではいい子ですが、目の届かない所では本領発揮。」というお子様はおそらく合格できません。入学試験では御父母様がいらっしゃらない所での「お友達との接し方」や「行動自体」が問われているからです。そうすると、「教室内でお子様とお母様とがいつも一緒に授業を受けるという幼児教室」ではこの傾向に対応できないと思います。そこで、御父母様のいらっしゃらない所であるべき行動がとれるよう日頃から指導している塾を選ぶべきです。

私たちウエルストリームは知識面だけでなく、お子様の精神年齢上げ、自立を促し、知的に成長させることにより合格をかちとっています。

## □（2）ペーパー試験

**傾向**

**１、一昨年と昨年で２年連続出題されたものは**

①お話の記憶－動物が登場するものでお子様にとって身近な内容で、本文が 900 字程度のお話でした。問題数から逆算すると配点はおそらく 30 %～ 35 %を占めますのでかなり重要です。
②日常常識－公共交通機関や公共の場所での過ごし方が出題されています。
③季節常識－「仲間はずれ」形式で出題されています。

**２、昨年のみ出題されたもの**

①投影図－工夫された素晴らしい良問が出題されました。「さすが星野学園！」です。
②立体の面－立体がどういう面で囲まれているか？の理解を問うものでこれも素晴らしい良問です。
③平面図形－図形の分割
④数量－数量の大小、比較が出題されています。
⑤生活常識－基本的な生活常識でお子様が習慣としてやっていることをペーパーで出題。
⑥左・右の概念

**３、一昨年のみ出題されたもの**

①語彙－しりとり(〇番目にくるものはどれ？）
②数の分割－①同じ数ずつ３人で分けると一人分は何個になるか？
　　　　　　②同じ数ずつ４人で分けるといくつあまるか？
③線つなぎ(対称図形)
④数量と集合(ベン図的な図)
⑤空間図形－立体の切り口
⑥図形系列－基本的な問題ですが、早合点すると×です。
⑦つりあい－置き換え型です。
以上のように出題は多岐にわたり、かつ、考え抜かれた素晴らしい良問が出題されています。
私立小学校入試問題の「新時代のスタンダード」とも言える問題です。

**対策**

●お話の記憶－お話の記憶問題を多数やり、まずはポイントを押さえて記憶することに慣れることが大切です。
●日常常識、生活常識、季節常識－これはご家庭の「しつけ」指導がしっかりしていれば正解できる問題です。
●空間図形－毎年手を変え、品を変えて出題されていますので、この対策は必須です。
●数量－標準的な問題を繰り返しやることにより、正解出来るようになります。
●語彙－言葉の問題は知らなければ出来ません。ですので日常生活でいろいろな言葉を教え、家族全員が使うようにすると身につきます。家族間でも単語だけの会話ではなく、正しい日本語を話すことが肝要です。
●仲間はずれ－問題演習を通じて「仲間はずれの観点(根拠)」を憶えるようにしましょう。
●図形系列（規則性発見問題）はかならず規則性があるので、その発見方法をつかむことが大切です。そのためには既存の小学校受験問題集にとらわれず、よく練られた問題をやり、初めて見るパターンでもあきらめずにその場で考え抜くことを繰り返しましょう。
●つりあい－「置き換えをつかうつりあい」ではそもそも「置き換え」がわからないとアウトです。ですから、まず置き換えの練習を十分にしましょう。

## ■3、まとめ

星野学園小学校もペーパー試験の知識･技術を磨くだけでは合格は困難です。ベースとなる知識に加えて、思考力あり、さらに、しつけ･礼法も出来ている「６歳なりの精神年齢がある子」が確実に合格しているのです。

ウエルストリームでは星野学園小学校絶対合格のために「星野小絶対合格コース」を開設し、本稿の「対策」を授業で実施しています。詳細はお問い合わせ下さい。

最後に私たちウエルストリームがお子様の星野学園小学校合格の一助となれれば幸いでございます。


名門小学･中学受験

**ウエルストリーム**

代表　**井澤　亨**

http://www.wellstream.co.jp　　TEL 048 － 651 － 6811


＊本稿についてのお問い合わせは上記までお願い致します。